

英語によるグローバル・ファッションセミナーのご案内  
 Transboundary Fashion Seminar 5.1  
**エリサ・パロミノ(英セント・マーティンズ) & クラウディア・アラナ(文化学園大学大学院)**  
**「ファッションデザイナーの実践と理論」**

これまでファッションデザイナーは言葉を必要としないクリエイターとされ、その作品はファッションジャーナリストによって語られてきました。ところが近年のグローバル化により、デザイナーが文化的背景の異なる人々と仕事を共にすることが増え、自らの作品を理論的に説明できるスキルが必要になってきました。

同時に、デザイナーが大学教育に関わる時、実践と理論の橋渡しをすることを学ばなくてはなりません。

今回は、ファッションデザイナーでもある 2 人の教育者をお迎えし、グローバル化と高等ファッション教育が学問にもたらす反応について、それぞれの研究テーマと絡めてお話しいたします。

デザイナーを夢見る学生のみなさん、先生方もぜひご参加ください。

教員の皆さまから学生へもご案内くださいますよう、よろしくお願いたします。

記

- 日 時：平成 30 年 7 月 11 日（水）18：00～19：30
- 会 場：文化学園 A051（A 館 5 階）
- テ ー マ：Fashion Designers' Practices and Theories（ファッションデザイナーの実践と理論）
- プログラム：

18:00	“Introduction and Objective of this Seminar” Dr. Takagi Yoko, Professor, Bunka Gakuen University “セミナーの紹介と目的” 高木 陽子（文化学園大学教授）
18:10 Lecture 1 (講演 1)	“RE.KNIT.ED: A Fashion Design Process Upcycling Waste Yarns” <b>Claudia Lucia Arana Novoa</b> , Assistant, Global Fashion Concentration, Graduate School, Bunka Gakuen University 「RE.KNIT.ED: 廃棄された糸をアップサイクリングするファッションデザインプロセス」 クラウディア・アラナ（文化学園大学助手 大学院グローバルファッション専修）
18:40 Lecture 2 (講演 2)	“Fish Skin, Sustainability and craft Innovation in the Luxury Industry” <b>Elisa Palomino</b> , BA Fashion Print Pathway Leader, Central Saint Martins College of Art and Design 「魚皮、サステナビリティ、高級品産業におけるクラフト改革」 エリサ・パロミノ（セントラル・セント・マーティンズ芸術大学、BA ファッション・プリントコース長）

19:10	Discussion ディスカッション
-------	---------------------

- 使用言語：英 語
- 定 員：50 名
- 参加対象：文化学園教職員、在校生、卒業生および関係者
- 主 催：JSPS 科研費「越境するファッションの理論構築と国際共同の推進」  
研究代表者：高木陽子教授（文化学園大学 グローバルファッション専修）
- 共 催：文化学園国際交流センター
  
- お申込み：国際交流センター カウンター（F館3階）、電話：03(3299)2055  
または E-mail: bunkaicc@bunka.ac.jp  
※ 代表者名・人数・連絡先をお伝えください。

以上

7月はセントマ月間！

7月後半にも2つのセミナーを予定しています。

セントラル・セント・マーティンズ芸術大学に興味のあるみなさん、ご参加お待ちしております！

7月17日(火) 18:00~19:30 C061

日本語によるグローバルファッションセミナー

「ファッションデザイナーのポートフォリオ」

海外コンテスト、留学、就活に向けたポートフォリオ作りのために。

イギリス名門セント・マーティンズ大学院卒、同大学でポートフォリオコースを教えた経験もある山本さんにポートフォリオについてお話していただきます！

講師：山本 奈由子氏（中部ファッション専門学校非常勤講師）

7月26日(木) 18:00~19:30 A153

英語によるグローバルファッションセミナー（タイトルは未定）

講師：Oleg Mitrofanov

（セント・マーティンズ芸術大学ファッション・コミュニケーション&プロモーション科長）